

# 愛犬の トイレトレーニング



マナーとメリットを知ろう

## はじめに

現代の愛犬との暮らしにおいて、愛犬が自宅で排泄を済ませる「おうちトイレ」の習慣は、飼い主様と愛犬、そして地域社会にとって多くのメリットをもたらします。

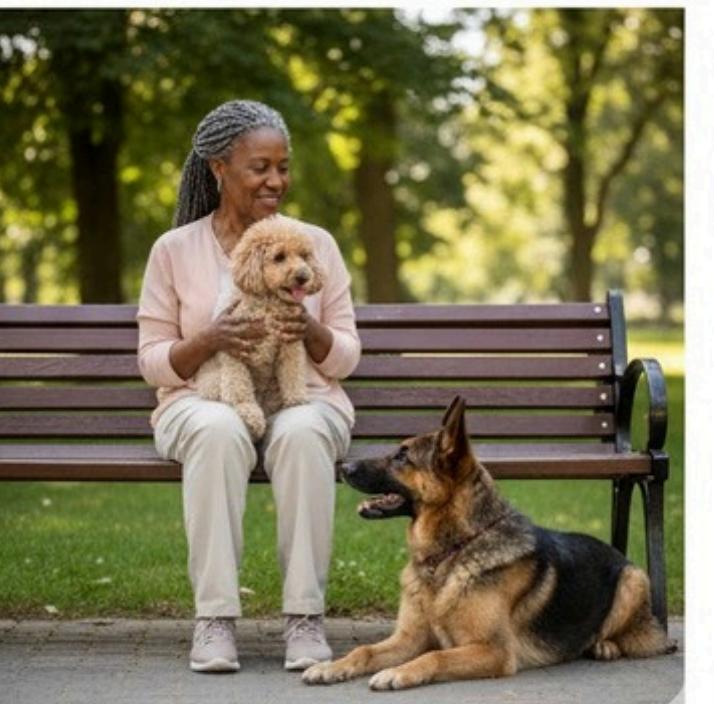
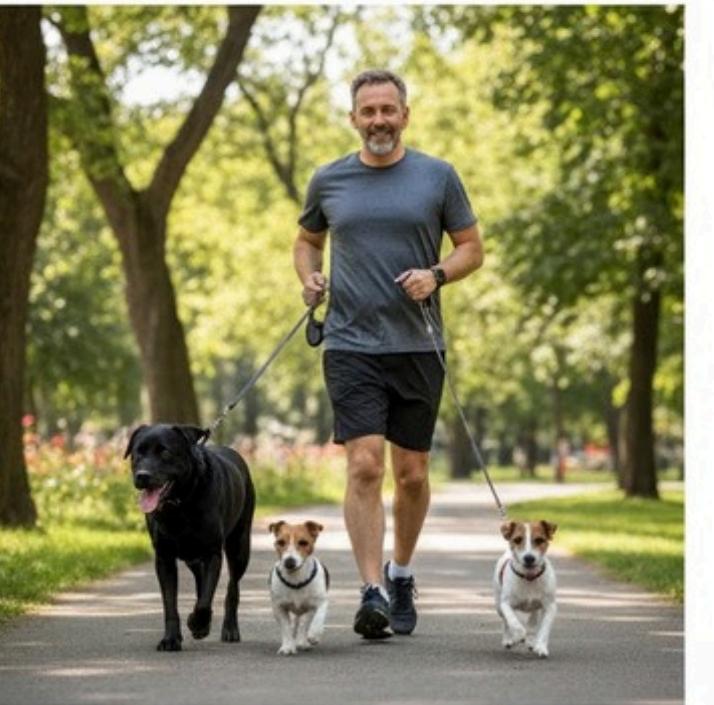
子犬・成犬それぞれの詳細なトレーニング方法をご紹介します。



# トイレはおうちで済ませる！

近年、愛犬との暮らしでは「オシッコやウンチはおうちで済ませる」のが主流になりつつあります。

自宅の決まった場所で排泄する習慣をつけておくことで、愛犬も飼い主様もより安全で快適に生活できます。



## 「おうちトイレ」の大きなメリット

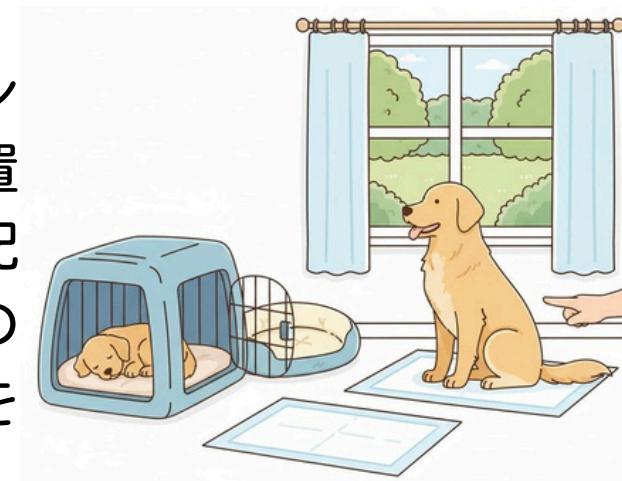
- 🐾 近所迷惑にならない：**道路や公園など公共の場所を汚さず、地域の皆様に配慮した行動ができます。
- 🐾 安全な散歩：**散歩中に糞尿の始末に追われることがなく、愛犬の安全管理に集中して散歩を楽しめます。
- 🐾 時間や天候に左右されない：**悪天候や猛暑、飼い主様の急な体調不良などで外出が困難な場合でも、愛犬に排泄を我慢させるストレスがなくなります。また、排泄をしたくて散歩を要求することもなくなります。
- 🐾 健康管理：**自宅での排泄量や回数を把握しやすくなり、病気の早期発見につながります。

# トレーニング共通の基本ルールと準備

「おうちトイレ」成功の鍵は、一貫性と適切な環境づくりにあります。

## 🐾 環境設定

寝床（クレート）とトイレ（シート）は必ず離して設置し、犬が落ち着ける場所に配置します。特に外派の成犬の場合は、窓際など外の要素を感じられる場所が有効です。



## 🐾 失敗への対処

絶対に叱らない。失敗しても無言で処理し、ペット用消臭剤でにおいを完全に除去します（犬の嗅覚は人間の100万倍です）。



## 🐾 ご褒美

トイレ成功時に与える、愛犬にとって最高に美味しい特別なご褒美を用意します。



## 🐾 タイミング管理

排泄しやすいタイミング（寝起き、食後、遊びの後）を予測し、積極的にトイレに誘導します。



# 子犬のトイレトレーニング（排泄間隔が短い）

子犬はすぐに覚えますが、失敗が多い時期です。「成功させる環境作り」を最優先します。

1



シートの広範囲設置

サークル内のトイレエリア全体にシートを敷き詰め、「どこでしても正解」の状態を作ります。慣れてきたら徐々にシートを狭めます。子犬のサークル内に広範囲にトイレシートを敷き詰める様子

2



成功は1秒以内

トイレシートの上で排泄が終わった直後（1～2秒以内）に、特別なご褒美と最高の褒め言葉を与えます。

3



解放という報酬

褒めた後、サークルから出して自由に遊ばせます。これにより、「トイレでしたら良いことが起こる」という学習を強化します。

4



排泄のサイン

床のにおいを嗅ぐ、クルクル回るなどのサインが見えたなら、無言で抱っこしてトイレに連れて行き、排泄を促します。

# 成犬のトイレトレーニング（習慣の修正）

成犬は以前の習慣を修正する必要があるため、子犬より時間がかかります。「外より家の方が得」と認識させることが重要です。

1



## 散歩前の排泄習慣

散歩に行く前に、自宅の敷地内（庭、ベランダ、またはトイレエリア）を数分歩かせます。排泄をしたら、大げさに褒めて、特別なご褒美を与えます。それから、ご褒美なしで散歩に出かけます。この手順を徹底し、「おうちで済ませてから楽しい散歩」という習慣をつけます。散歩前に家で排泄を促し、成功したら褒める。

2



## 散歩中の対処

散歩中にあちこちに尿を少量ずつかけるマーキングは、自分の縄張りを主張する行動です。リードを短く持って飼い主主導で歩き、他の犬のした尿のにおいをかがせないようにすることで、ある程度コントロールできます。排泄行為（マーキング）を頻繁に許さないようにします。マーキングを試みたら、すぐにリードで進行を促し、気をそらします。

3



## 家の誘導と待機

トイレに連れて行ったら、プレッシャーをかけないよう、飼い主は目を合わさず静かに待機します。5~10分で排泄しなかった場合は、一度ケージに戻し、少し時間をおいてから再度誘導を試みます。何十分も待ち続けるのは避けましょう。

## トイレの定着のためのワンポイント

- 合図の利用：**排泄が始まった瞬間に「トイレ」などの決まった合図をかけ、言葉と排泄を結びつけます。これにより、将来的に合図で排泄を促せるようになります。
- 一貫性：**家族全員が同じ場所、同じ合図、同じ褒め方でトレーニングを行うことが、成功への最短ルートです。
- 病気のチェック：**成犬の粗相が続く場合は、病気が原因の可能性もあるため、一度獣医師に相談しましょう。

## さいごに

「おうちトイレ」の習慣は、愛犬の健康管理や、飼い主様のストレス軽減にもつながる大切なステップです。

焦らず、愛犬との信頼関係を築きながら楽しく取り組みましょう。

環境省の示す公衆衛生に関する基準（「公共の場所を汚さない」等）を満たし、近隣住民や他の公園利用者への配慮を徹底するため、飼い主は公共の場所（公園を含む）での排泄を極力避け、室内で排泄を済ませる習慣を犬につけることが強く推奨されます。

奥武山公園